

<外国語科 第3学年 内容のまとめごとの評価規準について>

1. Unit 1 School Life Around the World (4月)

領域「読むこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文の構文について理解している。</p> <p>受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文の構文についての理解を基に、外国の学校について書かれた文章の内容を捉える技能を身に付けている。</p>	<p>日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事から、その国の学校生活の様子を読み取り、概要を捉えている。</p>	<p>日本の学校との違いを知るために、学校紹介の記事から、その国の学校生活の様子を読み取り、概要を捉えようとしている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己、相互評価）

領域「話すこと（発表）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文の構文について理解している。</p> <p>外国の学校の様子について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、受け身の文、let/help+人・もの+動詞の原形、tell+人+that+文などの簡単な語句や文を用いて、話す技能を身に付けていく。</p>	<p>外国の学校の様子について印象に残ったことを伝えるために、読んだ記事の内容などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話している。</p>	<p>外国の学校の様子について印象に残ったことを伝えるために、読んだ記事の内容などについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・パフォーマンステスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・パフォーマンステスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

2. Unit 2 Our School Trip (5月)

領域「聞くこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>現在完了形の「完了」や「経験」の用法について正確に理解している。</p> <p>現在完了形の「完了」や「経験」の用法を使った会話から、既にしたこと、まだしていないこと、経験したことなどを正確に聞き取ることができる。</p>	<p>旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことなどの必要な情報を聞き取ることができる。</p>	<p>旅行するのによい場所を知るために、会話からおすすめの場所やそこでしたことなどの必要な情報を聞き取ろうとしている。</p>

<ul style="list-style-type: none"> 定期、単元テスト等 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> 定期、単元テスト等 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 振り返り（自己、相互評価）
---	---	---

領域「話すこと（やり取り）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>現在完了形の「完了」や「経験」の構文について理解している。</p> <p>現在完了形の「完了」や「経験」の用法を使って、既にしたことや経験したことなどを伝えたりたずね合ったりすることができる。</p>	<p>自分の経験からよいと思うものを友達にすすめるために、おすすめの場所やそこでしたことなどを適切な表現を使って伝え合っている。</p>	<p>積極的におすすめの場所やそこでしたことなどを伝えるとともに、友達から詳しい情報が得られるように質問しようとしている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 定期、単元テスト等 パフォーマンステスト 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> 定期、単元テスト等 パフォーマンステスト 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の様子や発言内容 パフォーマンステスト 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 振り返り（自己、相互評価）

3. Unit 3 Lessons From Hiroshima (6月)

領域「読むこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>現在完了形の「継続」、現在完了進行形の用法、It is ~ (for 人) + to + 動詞の原形の構文について正確に理解している。</p> <p>現在完了形の「継続」、現在完了進行形、It is ~ (for 人) + to + 動詞の原形を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。</p>	<p>ピースボランティアの西村さんとのことを知るために、手記から西村さんの経験や心情などを読み取り、適切に理解している。</p>	<p>西村さんの経験や心情を積極的に読み取ろうとしている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 定期、単元テスト等 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> 定期、単元テスト等 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> 授業の様子や発言内容 指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 振り返り（自己、相互評価）

領域「話すこと（発表）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>現在完了形の「継続」、現在完了進行形の用法、It is ~ (for 人) + to + 動詞の原形の構文について正確に理解している。</p> <p>現在完了形の「継続」、現在完了進行形の用法、It is ~ (for 人) + to + 動詞</p>	<p>手記についての自分の考えや感想について、その理由といっしょに、簡単な語句や文を用いて話している。</p>	<p>手記についての自分の考えや感想について、その理由といっしょに、簡単な語句や文を用いて話そうとしている。</p>

の原形を使って、継続していることや自分の意見や判断などを伝えることができる。		
<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・パフォーマンステスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・パフォーマンステスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

4. Unit 4 AI Technology and Language (9月)

領域「読むこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>関係代名詞 which、 who、 that が主語となる構文について正確に理解している。</p> <p>関係代名詞 which、 who、 that が主語となる文を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。</p>	<p>投稿文のどれが登場人物の意見に近いかを知るために、投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取り、適切に理解している。</p>	<p>投稿文からそれぞれの意見の要点を読み取ろうとしている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己、相互評価）

領域「書くこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>関係代名詞 which、 who、 that が主語となる構文について正確に理解している。</p> <p>関係代名詞 which、 who、 that が主語となる文を使って、品物や人物の説明やクイズの問題を正確に書くことができる。</p>	<p>投稿文についての感想や意見を伝えるために、自分の意見を整理し、理由や例とともに文章の組み立てを考えて書いている。</p>	<p>自分の意見を整理して、理由や例とともに文章を組み立てて書こうとしている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期、単元テスト等 ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己、相互評価）

5. Unit 5 Plastic Waste (10月)

領域「話すこと（やり取り）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
関係代名詞 which、 that が目的語となる文や後置修飾について理解している	プレゼンテーションの記事を読んで、感じたことや考えたことを適切	自分の感想や考えを積極的に友達に伝えようとしている。

る。 関係代名詞 which、 that が目的語となる文や後置修飾についての理解をもとに、品物や活動について、伝え合うことができる。	な表現を使って伝え合っている。	
・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

領域「読むこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
関係代名詞 which、 that が目的語となる文や後置修飾について理解している。 関係代名詞 which、 that が目的語となる文や後置修飾についての理解をもとに、それらを使った英文を読んで、正しく内容を理解することができる。	正しい順序でつなげるために、プレゼンテーションの記事を読んで概要を捉え、話の流れを読み取っている。	プレゼンテーションの記事を読んで概要を捉え、話の流れを考えようとしている。
・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

6. Unit 6 The Chorus Contest (11、12月)

領域「聞くこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文について正確に理解している。 動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文を使った会話から、人や文化財の情報を聞き取ることができ。	どの絵のことを説明しているかを知るために、絵の説明を聞いて適切に内容を理解している。	積極的に絵の説明を聞こうとしている。
・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

領域「話すこと（発表）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文について正確に理解している。	自分がどの動物になっているかを当てもらうために、絵の場面にふさわしいせりふを考えて、適切な表	積極的に絵の説明を聞いて、どの絵のことかを説明しようとしている。 絵の場面にふさわしいせりふを積

動詞の-ing 形や過去分詞による後置修飾や間接疑問文を使って、人や文化財についてたずね合うことができる。	現を使ってクイズを出し合っている。	極的に考えようとしている。
・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

7. Unit 7 Tina's Speech (1月)

領域「聞くこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
疑問詞+to+動詞の原形の文、If…の仮定法の構文について理解している。 疑問詞+to+動詞の原形の文、If…の仮定法の構文についての理解を基に登場人物が行ったスピーチを聞いて、内容を捉える技能を身に付けています。	登場人物の今の自分を伝えるスピーチを聞いて、概要や要点を捉えている。	登場人物の今の自分を伝えるスピーチを聞いて、概要や要点を捉えようとしている。
・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

領域「話すこと（発表）」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
疑問詞+to+動詞の原形の文、If…の仮定法の構文について理解している。 スピーチの文について、事実や登場人物の考え方、気持ちなどを整理し、疑問詞+to+動詞の原形の文、If…の仮定法の構文などの簡単な語句や文を用いて、話す技能を身に付けています。	「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、自分の考え方、気持ちなどを、適切な表現を使ってスピーチしている。	「今の自分」を伝えるために、テーマと話す内容を整理して、自分の考え方、気持ちなどを整理し、適切な表現を使ってスピーチしようとしている。 また、スピーチの内容が友達に伝わるように、声の大きさや発音、intonation、アイコンタクトなどに配慮している。
・定期・単元テスト等 ・パフォーマンステスト ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・パフォーマンステスト ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・パフォーマンステスト ・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

8. Unit 8 Goodbye、Tina (2月)

領域「読むこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
I wish...の仮定法の構文について正確に理解している。	書き手がいちばん伝えたいことを知るために、大切な人に宛てた手紙	書き手がいちばん伝えたいことを知るために、大切な人に宛てた手紙の

I wish...の仮定法の構文を使った英文を読んで、内容を正しく理解したり、正しく音読したりすることができる。	の内容を読み取り、要点を捉えている。	内容を読み取り、要点を捉えようとしている。
・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）

領域「書くこと」

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
I wish...の仮定法の構文について正確に理解している。 I wish...の仮定法の構文を使って、自分の願いとその理由を書くことができる。	大切な人に宛てて自分の気持ちを伝えるために、適切な表現を使って手紙を書いている。	自分の気持ちを伝えるのにふさわしい表現を探しながら手紙を書こうとしている。
・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・定期・単元テスト等 ・授業様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等）	・授業の様子や発言内容 ・指導に対する成果物（ノート、ワークシート等） ・振り返り（自己・相互評価）